

クルアーンの暗記

クルアーンの第一の目的は、その内容を深く熟考し、それに基づいて実践することです。そして、全ての年齢のムスリムたちがあらゆる場所でクルアーンの暗記と子供たちのクルアーン教育において競い合っているのです。毎年、新たにクルアーンを全暗記する者（ハーフィズ）は、50万人を超えると推定されます。



音声による保存

ムスリムの学者たちは、アッラーの使徒（祝福と平安あれ）の読誦と同じように、正確にクルアーンを読むために並外れた努力をしました。学者たちは正しい発音を直接聞いて学び、その先人たちは、そのまた以前の時代の人々に学び、アッラーの使徒ムハンマド様（祝福と平安あれ）にまでさかのぼります。インドネシアの子供が今日読誦しているそれは、15世紀前にマッカで読誦されていたものと同じものであると確信することができます。このクルアーン朗読に関する学問が、タジュウィード学と呼ばれるものです。



文字による保存

今に至るまで、クルアーンの文体は、アッラーの使徒（祝福と平安あれ）の時代の文体と同じものです。23人の教友たちをクルアーン記録のための書き手とし、アッラーの使徒（祝福と平安あれ）にいくつかの啓示が下る度に、彼の目の前でクルアーンを書き記すことを命じられていました。彼の死後、それらは集められました。クルアーンの文字、音声の正確な筆記法という詳細な学問が成り立ちます。これが啓典表記の学問と呼ばれるものです。



守護されしクルアーン

クルアーンはムスリムにとっての啓典です。ムスリムたちは、それがアッラーの御言葉であり、人々のための導き、真理と虚偽を判別するものとして、使徒ムハンマド（祝福と平安あれ）に啓示されたものであることを信じます。それは、人間にその存在理由を伝えるためです。また、幸福、利益となる規則を定め、完成された素晴らしい品性へと呼びかけます。そして、さまざまな時代をこえてクルアーンを改変から守護し、正確で完璧な内容であることをアッラーが保証した、とクルアーンは言います。なぜならイスラームは最後の宗教であり、最後のメッセージだからです。

23

年間
クルアーンの啓示
が続いた



クルアーンの読誦を
している子供をみて
みましょう

114

クルアーンの章
の数

